# 令和3年度9月補正 政策予算説明資料

# 目 次

1.	福祉部		1
	<ul><li>生活困窮者自立支援金支給</li><li>介護施設等整備促進事業</li></ul>	事業	
2.	保健部		3
	<ul><li>新型コロナウイルス感染症宿泊</li><li>発熱外来(地域外来・検査セ</li><li>新型コロナウイルスワクチン予防</li></ul>	ンター)業務	
3.	産業振興部		6
	・しものせき安心飲食店応援給	付金	
4.	農林水産振興部		7
	・ 沖合底びき網漁業外国人技	能実習生雇用継続支援事業	
5.	観光スポーツ文化部		8
	• 海響館前駐車場整備事業		
6.	都市整備部		9
	• 安岡地区複合施設整備事業	•	

# 様式1(ソフト事業)

事業名	生活困窮者自立支援金支給事業							
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費							
総合計画の体系	第7章 第5節 低所得者福祉の充実							
担当課名	福祉政策課 開始年度 令和3年度							

1 事業の概要・取組

概 要	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対し、社会福祉協議会が実施してきた、総合支援資金の特例貸付による再貸付が終了するなどの理由で、これ以上特例貸付を利用できない世帯に対し、就労による自立を図ること、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へとつなげることを目的とした支援金を、最大3か月間支給するもの。
令和3年度の 主な取組	●6月末~7月初旬 支援金対応体制の立ち上げ(電話相談窓口、申請受付窓口等)、市ホームページへ掲載、申請書等の郵送 ●7月中旬~12月初旬 市報8月号掲載、申請書類・活動状況報告書内容審査、支援金支給

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最
支給可となった世帯のうち、支 援金を支給した世帯の割合	%	_	100	_	

最終(3年度) 100

#### 3 参考情報

対 象 者 総合支援資金の再貸付が8月末までに終了する方、又は、再貸付の申請 が不承認となった方など、これ以上特例貸付を利用できない方 ※対象者数は約300世帯を想定

2 支給期間 最大3か月(申請期間は令和3年8月31日まで)

3

支給額 単身世帯6万円/月、2人世帯8万円/月、3人以上世帯10万円/月支給要件 収入要件、資産要件、求職活動要件(生活保護申請者は除く)を満たすこと

年 度		R2予算	R3予算			R4予定
		NZ J/昇	補正前	補正額	計	N4 J/Æ
	事業費			70,000	70,000	
主	委託料			5,000	5,000	
主要な経費	補助金			64,500	64,500	
費						
	国庫·県支出金			70,000	70,000	
財	市債					
源	その他特定財源					
	一般財源					

# 様式2 (ハード事業・その他)

事業名	介護施設等整備促進事業						
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費						
総合計画の体系	第7章 第3節 高齢者福祉の充実						
担当課名	介護保険課 開始年度 平成27年度						

1 事業の概要・取組

概 要	高齢者が介護を必要とする状態になっても、可能な限り住み慣れた地域において、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、地域の実情に応じた施設整備を促進し、介護サービスの充実を図るもので、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、整備事業を実施するもの。(国庫補助金10/10)
令和3年度の 主な取組	認知症高齢者グループホームにおける利用者等の安全性の確保の観点から老朽化に伴う大規模な修繕や防災対策に配慮した施設の改修を実施する。

#### 2 施設の概要、計画等

認知症高齢者グループホームの防災改修等支援事業

①グループホーム豊田(特定非営利活動法人 こころ和み)

定員:16人 竣工:平成14年12月28日

補助額 6,768千円

改修内容

・老朽化した屋上・外壁の防水改修及び浴室の改修

②下関社協グループホームしまど(社会福祉法人 下関市社会福祉協議会)

定員:8人 竣工:平成17年1月12日

補助額 1,815千円

改修内容

・老朽化した調理室の改修、防災対策に配慮した室内の段差解消及び死角の解消

年 度		年 度 R2予算 R3予算 R3予算 R2予算 R3予算 R3予算 R3予算 R3予算 R3予算 R3予算 R3予算 R3		R4予定		
		NZ J′ <del>昇</del>	補正前	補正額	計	N4 J/Æ
	事業費	204,687	10,780	8,583	19,363	288,791
主要な	施設整備補助金	147,245	7,000	8,583	15,583	244,028
y な 級	開設準備経費等補助金	57,442	3,780		3,780	44,763
経費						
	国庫·県支出金	204,687	10,780	8,583	19,363	288,791
財	市債					
源	その他特定財源					
	一般財源					

## 様式1(ソフト事業)

事業名	新型コロナウイルス感染症宿泊療養事業							
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費							
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実							
担当課名	保健医療政策課	開始年度	令和2年度					

1 事業の概要・取組

<del>1</del> 80 <del>255</del>	新型コロナウイルス感染症の軽症又は無症状の患者のための宿泊療養施 設を管理・運営するもの。
概 要	(当 初)開設期間:R3.3.16~R3.9.30 (変更後)開設期間:R3.3.16~R4.3.31(予定)
令和3年度の 主な取組	県からの委託を受け、設置した新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊 療養施設について、令和3年度末まで開設期間を延長し管理・運営する。 令和3年7月末時点での累計入所者数は106名となっており、本市医 療機関における病床数確保に貢献している。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	Ī
自宅療養者数 (入院又は宿泊療養を必要とするが自宅療 養となる者)	人	0	0		

最終(R3年度) 0

## 3 参考情報

宿泊療養までの流れ 医師の判断を踏まえ、保 原則 健所が可能と判断した場 感染症の患者が型コロナウイルで 医療 宿 入院 合に入所 機関 泊 療 病床のひっ迫があるとき等 養 医師の判断を踏まえ、保健所が可能と判 施 断した場合、入院を経ずに施設へ入所 設

#### 宿泊療養の対象となる方

- ・軽症又は無症状で医師が入院の必要がないと判断した方
- ・重症化のリスクが高くない方
- ・周囲に感染を広げないための留意点を遵守できる方 等宿泊療養施設の主な運営内容

にいった。からはメンエーの、ためにコップ 居室内での生活支援、看護師等が24時間常駐、医師は24時間オンコール対応、体調悪化時には医療機関を受診、施設には警備員を配置。

年 度		D2圣笛	R2予算 R3予算 R3予算			R4予定
		IVE J' <del>A</del>	補正前	補正額	計	N4 J/Æ
	事業費		280,000	228,000	508,000	
主要	宿泊療養施設確保·管 理経費		76,860	120,000	196,860	
主要な経費	宿泊療養施設運営経費		151,012	78,000	229,012	
費	医療従事者経費		52,128	30,000	82,128	
	国庫·県支出金		280,000	228,000	508,000	
財	市債					
源	その他特定財源					
	一般財源					

# 様式1 (ソフト事業)

事業名	発熱外来(地域外来・検査セ	ンター)	業務			
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 保健衛生	総務費				
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実					
担当課名	地域医療課	開始年度	令和2年度			

1 事業の概要・取組

概 要	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、感染の可能性のある患者を可能な限り集約して診察し、感染疑いがあると診断された患者への PCR検査が実施可能な発熱外来(地域外来・検査センター)を運営す る。
令和3年度の 主な取組	下関市医師会及び下関市薬剤師会の協力のもと、下関市夜間急病診療所 (大学町二丁目1番3号)に併設している発熱外来(地域外来・検査セン ター)について、令和3年9月末までとしていた設置期間を、令和4年3 月末まで延長する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R3年度)
発熱外来開所日数	П	300	295		295

#### 3 参考情報

・令和2年4月20日 発熱外来設置(消防局所管救護テント対応) ・令和2年6月 1日 仮設診察室設置(救護テント撤去) ・令和2年8月12日 発熱外来(地域外来・検査センター)へ機能強化

PCR検査開始

・令和2年11月8日 検体採取用プレハブ設置

年 度		R2予算		R4予定		
		NZ J′异	補正前	前正前 補正額		N4 J/Æ
事業費		110,814	72,000	57,000	129,000	
主	発熱外来運営委託	89,782	65,928	55,524	121,452	
主要な経費	仮設診察室等借上料	19,336	3,794	522	4,316	
費						
	国庫·県支出金	23,241	13,220	10,000	23,220	
財	市債					
源	その他特定財源 (使用料)	62,221	45,560	37,000	82,560	
	一般財源	25,352	13,220	10,000	23,220	

# 様式1(ソフト事業)

事業名	新型コロナウイルスワクチン	'予防接種	事業
予 算 区 分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	健康推進課	開始年度	令和2年度

#### 1 事業の概要・取組

概 要	新型コロナウイルスワクチンの接種体制の見直しや接種時期の変更等に対応するため、接種体制の整備及び接種実施に係る経費を増額し、希望する市民全員が新型コロナウイルスワクチンの接種が可能な体制を構築するもの。
令和3年度の主な取組	・5月10日 65歳以上の高齢者優先接種受付開始(集団接種) ・5月25日 集団接種会場開設(下関市体育館/~8/1、県立下関武道館/8/3~) ・6月21日 集団接種会場増設(ボートレース下関/~8/1) ・7月2日 接種券発送:優先接種対象を60~64歳、基礎疾患を有する方等へ拡充 ・8月3日以降 優先接種対象を59歳以下へ順次拡充

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R3年度)
希望する市民全員への接種	%		100		100

#### 3 参考情報

- ◆主な補正内訳
  - ・高齢者接種前倒しに係る経費(ボートレース下関会場経費等) 245,674千円・10・11月の接種等経費(集団接種会場運営経費等) 494,326千円
- ◆ワクチン接種率(8月18日現在VRS登録人数)
  - · 対象238, 147人(12歳以上人口/R2. 1. 1住基台帳) 1回目接種 117, 245人(49. 23%)

1回目接種 117,245人 (49.23%) 2回目接種 94,656人 (39.75%)



\_**4 予算情報** (単位:千円)

年 度		R2予算		R3予算		R4予定
		NZ J′异	補正前	補正額	計	N4 J/Æ
	事業費	1,347,890	370,978	740,000	1,110,978	
主	報償費			19,317	19,317	
主要な経費	委託料	1,331,477	302,187	687,118	989,305	
費	使用料及び賃借料		10,303	6,136	16,439	
	国庫·県支出金	1,347,890	370,978	740,000	1,110,978	
財	市債					
源	その他特定財源					
	一般財源					

# 産業振興部

事業名	しものせき安心飲食店応援給付金						
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費						
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興						
担当課名	産業振興課	開始年度	令和3年度				

1 事業の概要・取組

概 要	飲食店は新型コロナウイルス感染症の影響を長く、大きく被っており、 安心して利用できる環境づくりが経営の安定化につながると考えられる。 このため、県が創設した「やまぐち安心飲食店認証制度」による認証を取 得し、応援金を給付された市内飲食店に対して、本市からも10万円の給 付金を上乗せして給付し、飲食事業者の経営の安定化を支援する。
令和3年度の 主な取組	《事業のスケジュール》 令和3年10月下旬 申請受付開始 令和4年 1月中旬 申請受付終了 1月下旬 支払処理完了 ※主な交付要件は県の応援金の給付を受け、かつ、市税の滞納がないこと

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(3年度)
交付件数	件		1, 200		1, 200

## 3 参考情報

「やまぐち安心飲食店認証制度」の概要

県民がより安心して飲食店を利用できる環境づくりを推進するため、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組む飲食店を認証し、認証店舗に対しては応援金として20万円が 給付される。

●受付期間:令和3年8月17日(火)~令和3年11月30日(火)

●認証の流れ:申請受付⇒認証基準確認(現地)⇒認証⇒応援金給付

	年 度			R3予算	計	R4予定	
+ 皮		R2予算	補正前	補正前補正額		N4 J/Æ	
	事業費			126,000	126,000		
主	補助金			120,000	120,000		
主要な経費	委託料			5,111	5,111		
費	通信運搬費			366	366		
	国庫·県支出金			55,993	55,993		
財	市債						
源	その他特定財源			_			
	一般財源			70,007	70,007		

# 農林水産振興部

事業名	沖合底びき網漁業外国人技能実習生雇用継続支援事業						
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費						
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興						
担当課名	水産振興課	開始年度	令和2年度				

1 事業の概要・取組

概 要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、沖合底びき網漁業外国人技能 実習生の入国・帰国が困難であることにより、人手不足となる漁業会社の 操業継続及び帰国困難な実習修了者の生活支援を図るため、当該漁業実習 修了者を雇用する場合に発生する経費の一部を支援する。
令和3年度の	今年5月以降に技能実習を修了した実習生7名の継続雇用を行う際に、
主な取組	新たに発生する雇用経費の1/2を支援する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(3年度)
   外国人技能実習生の雇用維持 	人	9	7		7

#### 3 参考情報

●事業内容

【対象者】山口県以東機船底曳網漁業協同組合

【補助率】 継続雇用に要する経費の1/2

【対象人員】 7人

【対象期間】 R3年5月~R3年7月



年 度		R2予算				R4予定	
	+ 及		補正前	補正額	計	八年了是	
	事業費	1,175		1,079	1,079		
主	補助金	1,175		1,079	1,079		
主要な経費							
費							
	国庫·県支出金	1,000					
財	市債						
源	その他特定財源						
	一般財源	175		1,079	1,079		

# 観光スポーツ文化部

事業名	海響館前駐車場整備事業						
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費	一般会計 商工費 観光費 観光施設費					
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興						
担当課名	観光施設課	開始年度	令和3年度				

1 事業の概要・取組

#### 2 施設の概要、計画等

○事業計画

主な取組

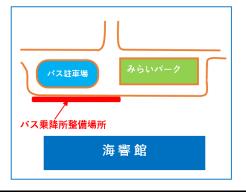
令和3年度:バス乗降場整備、供用開始

令和3年度:事業者公募(新立体駐車場建設及び管理運営)

#### 【海響館周辺駐車場の状況】

・現バス駐車場 収容台数:16台・あるかぽーと臨時駐車場 収容台数:450台

· みらいパーク (民間) 収容台数:395台



年 度		R2予算 R3予算 #正報			計	
		RZ J′异	補正前	補正前補正額		14 小足
	事業費			24,300	24,300	未定
主要	工事請負費			24,300	24,300	
主要な経費						
費						
	国庫·県支出金					
財	市債					
源	その他特定財源					
	一般財源			24,300	24,300	

#### 様式2(ハード事業・その他)

事業名	安岡地区複合施設整備事業						
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 複合施設整備事業費						
総合計画の体系	第8章 第4節 行財政の健全化						
担当課名	市街地開発課	開始年度	令和元年度				

1 事業の概要・取組

概 要	安岡公民館・安岡支所は老朽化が著しく、避難所としての安全性に課題があるため、園芸センター敷地に、コミュニティ施設、図書館等が一体となった複合施設を整備し、自然豊かな公共空間の周辺に、便利で豊かな生活が出来るコンパクトで賑わいのあるまちづくりを官民連携して推進する。
令和3年度の	・PFI手法を導入するためアドバイザーの支援を受け、事業者の募集・選定等の準備を進めており、9月下旬に入札公告(総合評価一般競争入札を予定)を行い、2月に事業者を選定する。
主な取組	・境界確定測量業務を行う。

#### 2 施設の概要、計画等

#### <事業の概要>

- 1. 事業の対象となる公共施設
  - ・安岡支所【移転】
  - ・コミュニティ施設【新設】
  - ·図書館【新設】
  - ・園芸センター【縮小】
  - · 都市公園整備【新設】
  - · 市道拡幅整備【改修】
- 2. 事業方式

<u>く債務負担行為</u>>

事項

BT0方式(維持管理·運営は約15年間)

期間 (年度)

令和4年度から

#### 3. 事業期間

事業締結日から令和22年3月末まで

4. 安岡地区複合施設の概要

国県支出金

- 延床面積 3,300㎡以下 ①施設規模
- ②施設構造
- ・安岡支所(直営)・図書館(直営)
- ・コミュニティ施設(民間運営) 講堂、研修室、レクリエーション室、キッチン スタジオ、アトリウム、園芸センター機能等

(単位:千円)

一般財源

1,079,700 3,100,000 1,354,000 下関市安岡地区複合施設整備事業 666,300 令和21年度まで

限度額

3 予算情報 (単位:千円)						<u>単位:千円)</u>	
年 度		R2予算			計	R4予定	
事業費		17,000				44,800	未定
主	地質調査業務等	17,000			債 –		
主要な経費	アドバイザリー業務		29,000			29,000	
費	境界確定測量業務		15,000		務負担行為	15,000	
	国庫·県支出金		6,750			6,750	
財	市債				の 設		
源	その他特定財源 (基金繰入金)	15,000	_		定		
	一般財源	2,000	38,050			38,050	